

令和4年 夏季号

# NEWS 119

## いわみざわ 消防だより

Summer 2022

### 「お出かけは マスク戸締り 火の用心」 (2022年度全国統一防火標語)



誰にでも、簡単にできます!

## 忘れていませんか? 住宅用火災警報器の点検・交換!

### 点検は半年に1回実施しましょう。

#### 点検のしかた

①本体のボタンを押すか、付属の紐を引きます。



②正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。

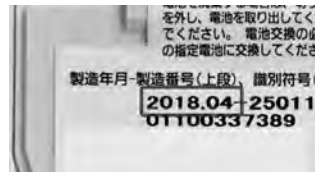
### 交換の目安は設置してから10年です。

#### 設置年数のみかた

①取り付けた時に記入した設置年月日や交換期限で確認できます。(本体側面に記載)



②記載がない場合は製造年を確認すれば、おおよその時期がわかります。(本体裏面に記載)

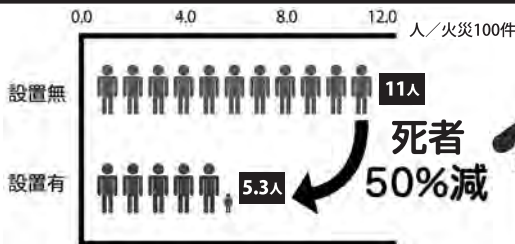


反応しない場合

# 交換

設置から10年以上

## 住宅用火災警報器の効果にご注目



焼損床面積50%減少  
損害額40%減少

設置している場合と未設置の場合を比較すると、死者の数は半減、焼損面積と損害額も大幅に減少。

結果、住宅用火災警報器を設置することで、火災の被害を少なくできます!! ※平成29年から令和元年までの全国の火災報告から集計

令和4年1月から  
令和4年5月末までの  
**出動件数**



**火災出動**  
昨年同期



**32件**  
31件



**救急出動**  
昨年同期



**1,559件**  
1,639件



**救助出動**  
昨年同期



**82件**  
94件

### 岩見沢消防団

## 消防団員募集中

まずはお電話を!!

# ☎0126-22-4302

消防本部 警防課 消防団係



syoubou! iwamizawa

## 岩見沢消防署 ホームページ

ホームページの内容は  
適宜更新しています!

岩見沢消防署

検索



<http://iwamizawa119.jp/>

# 熱中症を予防して元気な夏を!



夏に向けて、熱中症になる人が増えてきています。  
熱中症を知って、しっかり予防し、楽しい夏を過ごしましょう!!

## 熱中症とは?



温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどいときには、けいれんや意識の異常など、様々な障害をおこす症状のことです。

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、体から熱が逃げにくく熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

## 熱中症の分類と対処方法

重症度	症 状	対 処	医療機関への受診
↓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めまい</li> <li>・立ちくらみ</li> <li>・こむら返り</li> <li>・手足のしびれ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・涼しい場所へ移動</li> <li>・安静</li> <li>・冷やした水分、塩分補給</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・症状が改善すれば受診の必要なし</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頭痛</li> <li>・吐き気・吐いた</li> <li>・体がだるい</li> <li>・集中力や判断力の低下</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・涼しい場所へ移動</li> <li>・安静</li> <li>・衣類をゆるめ体を冷やす</li> <li>・十分な水分と塩分の補給</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口から飲めない場合や、症状の改善が見られない場合は、受診が必要</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意識障害(受答えや会話がおかしい)</li> <li>・けいれん</li> <li>・運動障害(普段通りに歩けないなど)</li> <li>・体が熱い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・涼しい場所へ移動</li> <li>・安静</li> <li>・衣類をゆるめ保冷剤などで冷やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急いで救急車を要請</li> </ul>

## 熱中症予防のために

のどが乾いてなくてもこまめな水分補給を!

直射日光を避けよう

バランスのよい食事で体調をととのえよう

寝る前にも水分補給を!

地面の照り返しに注意

マスク着用時は熱中症に注意しよう!

ウイルス感染対策は忘れずに  
屋外で人と十分な距離(2m以上を目安)がある場合はマスクを外すことを推奨!

2m以上

激しい運動は避けよう

熱中症により、全国で毎年約4万人以上の方が救急搬送されています。  
管内では、令和3年中に48件の救急出動があり救急搬送しています。  
熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です。